

# 平成29年度第2回 利用者会議議事録

平成30年4月5日

大正地区センター

開催日 : 平成30年3月24日(土) 14:00~15:00

場所 : 大正地区センター 第一会議室

出席 : 団体:32団体、 個人:9名 (50音順、敬称略)

K・タティングレースサークル、MSS会、Pサークル、アートみずむら、アートみずむら土曜教室、うぐいす会、えいみ会、エルダース、鎌倉彫木の花会、喜美輔会、きずな、球翔、クロスの会、コールフローラ、琴音会、サークルロゼラニ、書道さくらグループ、大正吟と歌の会、大正小学校市民図書、大正マジッククラブ、中文朋友会、原宿同好会、花水木、ひびき会、フレッシュ原宿、深谷敬友会、芙蓉会、仏像彫刻の会(和)、プルメリアUC、盆踊り教室、道の会、美幸会、VEGA

個人(9名)

大正地区センター : 大内(館長)、齋藤(副館長)、富山(副館長、記録)

|    |                  |        |
|----|------------------|--------|
| 資料 | 利用者会議 レジメ        |        |
|    | センター利用状況について     | ・・・資料1 |
|    | 修繕費実績・ニーズ対応費実績   | ・・・資料2 |
|    | アンケート結果について      | ・・・資料3 |
|    | 今年度を振り返って        | ・・・資料4 |
|    | 自主事業実績           | ・・・資料5 |
|    | 部屋の予約方法が変わります    | ・・・資料6 |
|    | 体育室個人利用方法の変更について | ・・・資料7 |

・館長挨拶

本日はお忙しいところお集まりいただきありがとうございます。利用者会議は館の運営を良い方向にもっていくために開催しています。短い時間ではありますが、皆様からの活発なご意見をお願いいたします。

## 議事

### 1. 大正センター利用状況 (資料-1)

#### 1-1. 利用者数推移

今年度は過去最高の利用人数となる見込みです。昨年度は体育室天井工事の影響で利用人数が減少しましたが、今年はだいぶ増えています。グラフからもわかるように子どもの来館が増加し幼児～中学生の占める割合が20%を超えています。放課後の居場所としての実態と考えています。サークルの方にご協力いただき、子どもの面倒をみていただくことにも感謝しています。

利用料金収入：今年度の部屋利用料収入は約390万円を見込んでいます。部屋利用料収入が減少しているのに来館者が増加しているのは、個人利用の方が増えているからと分析しています。

部屋稼働率：52.7%と交通の利便性が良い他の館に比べると低い数値です。もっと皆様にご利用いただける余地があります。

音楽室の予約が取り難いので何とかして欲しいとのご要望を伺いますが、今年度は音楽室の稼働率が若干低くなっています。同じく稼働率の高い体育室はステージ側の稼働率が若干下がっています。

総じて、時間・曜日によっては空きが目立つところありますので、その点を踏まえサークル活動のスケジュールを変更するなど、上手に利用していただきたいと思います。全室の稼働状況データは一階ロビーに掲示していますのでご覧ください。

### 2. 予修繕費・ニーズ対応費実績/見込み (資料-2)

#### 1. 修繕費計画

建物が築35年を経過しており、毎年大きな修繕を行わざるを得ない状況です。今年度は冷暖房を司る冷温水発生器の修理、駐車場入口の門、冷房設備の修理など、予算約82万円をオーバーして約110万円の支出となりました。

## 2. ニーズ対応費

予算約 144 万円に対し、約 156 万円の支出です。大きなところでは、デジタルサイネージ導入に充てる費用です。これにより現在、玄関入口ホワイトボードに掲示している予約状況やセンター、サークルからのお知らせを大型ディスプレイに表示します。この他、体育室の網戸、防球ネットの修繕、まつり費用としてニーズ対応費から支出し、利用料金収入の一部を皆様に還元しました。皆様からの要望全てにお答えすることはできませんが、可能なかぎり対応したいと考えています。

### ■質問

夏の体育館利用は脱水症状を起こす恐れもあります。冷房設備設置予定はありますか？

→ 残念ながら予定はありません。60 万円以上の修繕は区役所が行うことになっていますが、体育室冷房工事は数千万円の費用が発生するといわれており、区の修繕計画に載せることは難しいのではないかと思います。(館長)

## 3. アンケート結果 (資料-3)

今年度は2月～3月にかけてアンケートを実施し、223件の回答が寄せられました。全ての結果は一階ロビーに掲示しています。

センターの満足度は、「やや満足」も含めると95%の方が満足と回答されています。不満の理由は施設の老朽化に伴うご指摘が多くなっています。応当日予約についての質問には60%の方から不便を感じることはないとの回答がありましたが、まとめた予約、インターネット予約、来館なしでの予約ができると良いとの要望が寄せられています。

こうしたご要望にお応えするため、インターネット予約を導入します。(詳細は資料6「部屋の予約方法が変わります」を参照)

## 4. 今年度を振り返って (資料-4)

皆様の協力を得ながら地区センターの運営ができています。いくつかご紹介します。

### ●センターまつり 12月2日、3日

毎年好評のセンターまつりは、皆様の活動の発表の場としての位置づけで、今年は12月1日、2日に開催します。

### ●井戸端会議

ご年配の方を中心に気軽にセンターにお越しただいて、珈琲を飲みながら、クラシックレコードを聴きながらひと時を過ごしていただく場を提供しています。

- 夏まつり TAISHO キャンドルナイト

- 放課後の居場所づくり

サークル活動をされている皆様に小学生の指導をお願いし、フラダンス教室、将棋教室、けん玉教室を開催しました。これは第一回利用者会議での提案が実現したものです。子ども達が安心して放課後の時間を地区センターで過ごすことができるよう、他のサークルの皆さまのご協力もお願いいたします。

- サークル体験会

サークル活動の宣伝も含めた活動体験会を開催しました。

- 職場体験学習

毎年、深谷中学、大正中学の生徒さんの職場体験を受け入れています。

- 中庭、綺麗になりました

これも前回利用者会議での提案が実現したものです。夏の暑い日にもかかわらず、けん玉サークル「球翔」さんが中庭の下草刈りをしてくださいました。

- 夏休み勉強教室

大学生や大人のボランティアの方々に協力いただき、小中学生が持参した夏休みの宿題の勉強や工作を一緒に行いました。

- ハーモニーグリーンクリスマスロビーコンサート

1階ロビーにてギター演奏グループの定期演奏会を開催しています。毎回講評です。

- スポーツ同好会の支援を受けた講座運営

卓球・バドミントンの自主事業は、それぞれのサークルからボランティアでコーチを派遣・指導していただくことにより、運営が成り立っています。

## 5. 自主事業実績 (資料-5)

サークル活動とは別に、センターが主催する講座（自主事業）を今年度は延べ 239 回開催しました。

## 6. 自部屋の予約方法が変わります (資料-6)

3館共通の団体登録番号で、従来の方法以外に、インターネットから申込ができます。実施開始時期などの詳細は、別途ご連絡します。

## 7. 体育室個人利用方法の変更について (資料-7)

体育室個人利用で使用できるのは卓球台10台、バドミントンコート1.5面ですが、希望者の増加により、様々な不都合が生じています。利用希望者が多い場合は抽選になりますが、2回連続して外れることもあり必ずしも公平とは言えない状況です。  
(現状と提案内容を資料に沿って詳細説明)

この件について、先月より体育館に掲示し何名かの方からはご意見を伺いましたが、否定的なご意見はありませんでした。この場で皆様からの意見を伺い、賛同が得られれば、4月は周知徹底期間と位置づけ、5月より新ルールで実施したいと考えています。

### ◇ご意見

- 卓球個人利用が混雑し週末だけでなく、平日も抽選になっていることに驚いている。平日に目一杯利用している人が、週末も長時間利用しているように見受けられるが、週末しか利用できない人の為に、忤度して週末の利用を遠慮してもらうことはできないか。また、仲間に入れてもらい卓球をすれば良いとの館長からの提案があるが、レベルが違っていると一緒にプレイすることは難しい。初心者が増えているように思う。

→平日も混雑しています。不便と感じているかもしれませんが、まずは基本ルールを決めることを提案しています。また、個人利用なのでレベルに差があることは致し方ない事と思っています。(館長)

- レベルの違う人と一緒にプレイできないのであれば、同レベルの人と一緒に来館して参加するより他ないのではないか。
- 台を確保しておきながら使用せず空いていることがあるが、それを野放しにしておくのは良いのか。

→台を確保した後、ダブルスでプレイするために1台不要になっているのだと思います。それは望ましい状態ではないので、見つけ次第注意を促しています。（館長）

■注意をしても改善されていないように見えます。今日もそうでした。

→センターとしては常時監視するようなことはできません。利用される皆様に理解し協力を頂くより他ありません。（館長）

■団塊世代がリタイヤし、個人利用者は年々増えていると思う。一人でも多くの方が参加できるよう、ダブルスをして1台を4名で利用するなど工夫をしています。

■利用者増の原因のひとつは、在住・在勤等以外の人の利用が増えているからだと思う。関わりのない人の制限はできないのか。

→利用制限はありません。先ほどの説明にもありますが、センターの稼働率（団体）は50%程度です。居住地に関係なくもっと多くの方に来館して欲しいと思っています。藤沢市からの来館も歓迎です。（館長）

■まずは、センターからの提案でやってみませんか。

→そうさせていただきます。（館長）

■個人利用にグループで参加している人達は、クラブを作って体育室の予約をとればよいのではないか。

■混雑時は少ない台で多くの方が利用できるよう、センターとも協力し工夫をして個人利用に参加している。今(会議にて)、体育室利用に関係のない方達をお待たせして話をしている状況ですね。

■今（会議にて）、卓球利用以外の関係のない人達が待たされています。別の場所で改めて卓球利用者とセンターで話をしてもらえませんか。

→別途、そのような機会を設けさせていただきます。（館長）

## ご要望・ご意見・ご質問

- 体育室抽選がなかなか当たりません。特に土曜日は集中します。体育室をひとつとして抽選に参加するのではなく、希望が集中したときは、卓球、バドミントン半分ずつの利用とすることはできませんか。
- バドミントンでは、体育室半分のスペースで活動することはできません。
- 以前、僕が体育室を見た時、全面予約のバドミントンは半分しか利用せず、閑古鳥が鳴いていました。  
→いろいろな考え方があると思いますが、一意見として伺います。（館長）
  
- 子ども達に放課後の時間を楽しく過ごしてもらうための様々な取り組みはとても良いと思います。一方で、小中学生の中にはルールを守らず体育室に土足で入る子ども達がいる。それに気が付いた大人がそれを諭すことは大人の義務だと思う。できれば、それを未然に防ぐため、体育室利用をする子ども達には体育館履きの所持をセンター受付で確認して欲しい。  
→基本的には受付で体育館履きの有無を確認していますが、混雑時には確認漏れもあるかもしれません。これからも確認は行います。
  
- 他の地区センター（上飯田）の話ですが、体育室の個人利用時一時間ごとに全員で一斉に掃除をする時間が設けられている。子どもの教育上も良い取り組みだと思うので、ここでも取り入れてみてはいかがでしょうか。  
→貴重な意見を有難うございます。前向きに検討させていただきます。
  
- 今ここには、体育室利用以外の方も多く居るので、体育室利用者だけの話し合いの場を設けてください。
- ルールどおり個人利用をしている立場から言えば、理屈に合わないことを言われている方と何を話し合うのでしょうか。卓球同好会に所属しているのであれば、まずはその団体の中で話をしていただかないと先が話に進まないと思う。
- 彼は卓球同好会の名前を出されていますが、個人的な意見をおっしゃっているようで、卓球同好会としての意見ではありません。

→話し合いについては、いろいろなご意見ありますので考えます。（館長）

- 体育室個人利用についての新ルールを拝見しましたが、なかなか良いと思いますのでこれで進めてみてはいかがでしょうか。

→ありがとうございます。これで進めます。（館長）

- 中庭から大正団地に出られる階段があります。以前は扉が解放されていましたが、現在は選挙時のみの解放となっています。なぜ、施錠されるようになったのでしょうか。解放はできないのでしょうか。

→以前、子どもの遊び場であった中庭の中央部分が陥没し、危険な為、立ち入り禁止となっています。よって、そこに通じる大正団地への階段も通行禁止とし、施錠しています。

- 28年度より自主事業の部屋代は徴収せず。と記載されていますが、2回の卓球大会は体育室利用料を支払っています。無料にさせていただくことはできませんか。

- 自主事業でも部屋代を徴収しても良いのではありませんか。その収入は他の方に還元されているかもしれません。

→いろいろな考え方があると思いますので、別途ご相談させてください。（館長）

## **最後に**

繰り返しになりますが、皆様のご協力なくしてセンターの運営はできません。今後ともよろしくお願いいたします。また、センター内で子どもさんを見かけたら、声をかけてあげてください。

本日はどうもありがとうございました。

以上